

○空き店舗を活用した優良事例

〈くりやまクリエイターズマーケット（栗山町）〉

■開店の経過

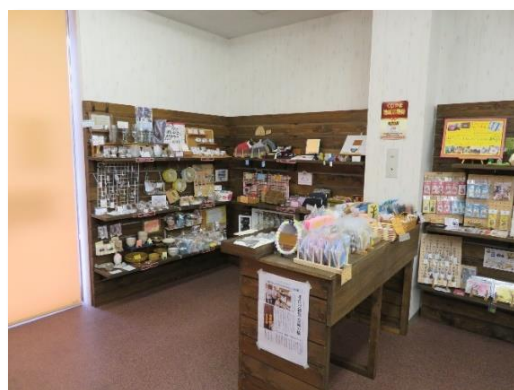
「KURIYAMA CREATOR'S MARKET（くりやまクリエイターズマーケット）」は、空知管内栗山町のJR栗山駅前にあるコミュニティスペースを兼ねたハンドメイド雑貨店である。

「くりエイトするまち栗山町」を合言葉のもと、ものづくりをする方を応援するとともに人と人がつながる場所を目指し、2017年9月にオープン。栗山町が運営している。

ここでは、ものづくりに携わっている町内外の「くりエーター」の作品を展示・販売している。出展者は、栗山町や栗にちなんだ作品を1点以上出展することを条件としており、ここにしかない個性豊かな作品に出会うことができる。

2020年度は、28組のくりエーターが出店している。アクセサリーやインテリア雑貨、ポストカード、北海道の木で作られた木作品等、様々なジャンルの約1,000点以上の作品が並んでいる。出展している「くりエーター」が交替で店長を務めるという試みもユニークな点である。

〔くりやまクリエイターズマーケット〕



〔一点ものの作品に出会える〕

■出店のねらい

出店にあたり、駅前の中心市街地に立地していることを踏まえ、2つのコンセプトを設定した。

一つが、町民が集う賑わいの場所にする。こと、町外出展者が栗山に来て、見て、知って、好きになってもらうことで、関係人口の創出や移住につなげることだった。

町民の憩いの場となるよう、テーブルを設置し、人々が集うことのできるコミュニティスペースを作ったことにより、町民や駅の利用者からも好評を得ている。

当初は、お店に入りづらいという声があったが、今ではこれまで来店しなかった方が、一人で立ち寄る姿も多くみられるようになった。

〔コミュニティスペース〕



■広がるくりエイトの輪

この店舗をきっかけに、町内で飼育されている羊の毛を譲り受けたことで、羊毛を活用したものづくりに取り組むグループが生まれ、羊毛をみんなで洗い、染色し、羊毛フェルト作品を完成させた。

作品の展示・販売以外にも、「栗山でできるものづくり体験」として、くりエーター主催のワークショップを開催している。

体験内容は、お子様から高齢者まで年代や性別を問わず、また親子でも楽しんでもらえる内容となっている。

たくさんの作家さんが出展しているため、毎月新しい出会いと魅力のあるスペースとなっている。

最近では、SNS 活用の効果で知名度も高まり、町内だけではなく、全国各地からお客さんが足を運んでくれるようになり、「クリエイティブコンテスト」を開催した際は、沖縄県からの参加もあった。度コンテストは、栗デザイン部門と栗素材部門をテーマに開催し、約300作品の応募があった。

クリエイティブティあふれる作品で、さらに栗山の魅力を全国に発信していく。



〔ものづくり体験が楽しめる〕

■運営の課題・今後の展開

コロナウィルス感染症拡大の影響で、5月末まで休業していたが、6月より再開した際は、楽しみに待っていた町内外から多くの来店者が来られた。

例年、秋まつりのある9月が最も売上が大きくなるが、6月・7月はそれを超える売り上げとなった。今後もSNS 発信を続けていき、全国各地の方に栗山の魅力を発信していく。

ここで出展したくりエーターは、例年札幌で開催されている「サッポロモノヴィレッジ」に出展するなどの取り組みにも繋がっており、引き続き多くのくりエーターに出展してもらいたい。

今後、町の計画として駅から栗山公園間に導線をひき、駅周辺にも人が流れるようなまちづくりの整備が予定されていることから、沢山の方々がふらっと立ち寄れる憩いの場としても提供していきたい。

町民に愛されるスペースとして、町外から訪れる人々を温かく迎え、駅を中心に栗山町に賑わいを生む場所となるよう取り組んでいきたい。



〔感染予防対策も実施している〕

取材先 ■KURIYAMA CREATOR'S MARKET
(くりやまクリエイターズマーケット)
栗山町中央3丁目6-1
(栗山町若者定住推進課 TEL 0123-73-7521)